

策定風景&第3期計画の策定会議で出された意見



●大沢地区の良いところ

- ・性格の良い人が多い
- ・自然環境が良い
- ・歴史と文化がある（獅子舞等）

●大沢地区の心配なところ

- ・少子高齢化が進んでいる
- ・高齢者が免許返納したときの移動手段や買い物などに困る
- ・大沢小学校が廃校になってから、各地域間のコミュニケーションが極端に減った。
- ・コロナの影響で、特に人と人とのつながりが希薄になったと思う。

●大沢地区をどんな地域にしたい

- ・人が集える地域でありたい
- ・地域内の交流が盛んな地域
- ・隣近所が顔の見える関係が築かれている地域

策定委員名簿

NO	氏 名	所 属 等	NO	氏 名	所 属 等
1	阿 部 拓 志	社協会長	10	人 見 清	大深堀総代
2	高 根 沢 勝 美	社協副会長、民生・児童委員	11	高 久 雄 志	北沢総代
3	浅 井 敏 寛	社協副会長、民生・児童委員	12	池 沢 栄	萩久保総代
4	池 澤 幸 雄	社協副会長、大沢第1自治会長	13	村 上 誠 一	大谷1支部長
5	武 田 繫 雄	社協副会長、大沢第2自治会長	14	今 寿 和	大谷2支部長
6	福 山 智 之	大沢自治公民館長	15	浅 井 玲 子	大谷3支部長
7	大 森 洋 文	大沢消防部長	16	渡 辺 豊	大谷4支部長
8	佐 久 間 春 男	大谷仲良会長	17	沖 津 新 吉	大谷5支部長
9	高 根 沢 基	大沢総代	18	上 野 和 弘	バケーション管理協力自治会

策定経過

	日 時	内 容
小地域福祉活動計画 策定地区研修	2022年7月7日	小地域福祉活動計画の策定意義や策定ポイントについて 講師 国際医療福祉大学 大石 剛 史 准教授
第1回	2022年8月5日	1 地域福祉計画・地域福祉活動計画とは 2 小地域福祉活動計画とは 3 前計画の推進状況と地域の現状の再確認について
第2回	2022年9月2日	1 地域の良いところ 2 心配なところ 3 こんな地域にしたい
第3回	2022年10月7日	1 前計画の取り組みを踏まえて課題ごとに具体的な取り組みを検討 2 地域で取り組めることは（出来ること）
第4回	2022年11月11日	課題ごとに具体的な取り組みを検討
第5回	2022年12月14日	計画の内容を確認・修正

大沢地区をみんなで協力し 暮らしやすくするための計画

(大沢地区第3期小地域福祉活動計画)

計画期間：2023年度～2027年度



小地域福祉活動計画とは

地域の良いところや心配なところを話し合い、
みんなで協力しながら、地域を良くするための
活動に取り組んでいく計画です。

これまでの 取り組み



大沢地区社会福祉協議会

大沢地区が取り組むこと いつまでも住み続けられる地域を目指して

5年後の目標	事業（活動）	取り組むこと	2023	2024	2025	2026	2027
地域住民が共に支え合い、一人暮らしや認知症、障がいを持っても安心して暮らせる地域	見守りや小さな支え合い活動の実施	①各集落などの小さい単位で、見守り対象者の状況を共有する。					
		②福祉協力員を増強し、日常的な見守りや災害時の声掛け等を行う。					
		③小さな支え合い活動を実施し、外出支援のほか、買い物支援やごみ出し、灯油入れ、電球交換など日常生活の中でのちょっとした支援を行う。					
		④上記計画が別荘地内でも展開してもらえるよう活動を促す。					
児童から高齢者までが集まれる場所があり、様々な活動が活発に実施されている地域	サロン等の定期的開催	①高齢者を含む地域住民の集いの場として、健康セミナー等を継続していく。					
		②大沢地区全体を対象としたシニアクラブやスポーツ及び趣味の愛好会等の設立を図る。					
		③年に1回、地区住民一同が参加するイベントを自治会、自治公民館等とともに検討・開催する。					
地域住民が活動を知り、参加する地域	広 報	①「大沢地区社協からのお知らせ」を発行し、上記の活動を広く周知する。					

大沢地区の人口等の推移

2022年7月1日 現在

項 目		大沢地区（5年前）	大沢地区	那須町
人 口		966人	1,004人	24,393人
	年少人口 0～14歳	59人 6.1%	66人 6.6%	1,967人 8.1%
	生産年齢人口 15～64歳	506人 52.4%	449人 44.7%	12,221人 50.1%
	高齢人口 65歳以上	401人 41.5%	489人 48.7%	10,205人 41.8%
自治会数		2	2	89
自治会加入数（加入率）		258世帯（58.8%）	248世帯（49.8%）	6,294世帯（59.5%）
世帯数		439世帯	498世帯	10,576世帯
平均世帯人数		2.20人	2.02人	2.31人
社協会員数（加入率）		175世帯（39.9%）	168世帯（33.7%）	4,925世帯（46.6%）
民生委員・児童委員数		2人	2人	53人
シニアクラブ数		2クラブ	1クラブ	21クラブ
シニアクラブ会員数（加入率）		27人（6.7%）	15人（3.1%）	584人（5.7%）
高齢者世帯数（率）		166世帯（37.8%）	217世帯（43.6%）	4,214世帯（39.8%）
	ひとり暮らし世帯数	91世帯（20.7%）	108世帯（21.7%）	2,411世帯（22.8%）
	高齢者世帯数	75世帯（17.1%）	109世帯（21.9%）	1,803世帯（17.0%）

取り組みについての説明

小さな支え合い活動…

誰もが住み慣れたところで、安心して暮らしていけるよう、「G・小さな支え合い」活動に参画し、団体の一員として住民同士がお互いに困っていることを助け合うものです。

「G・小さな支え合い」は、町内で活動する団体で、困っている方とボランティアが会員となり、支え合い活動を行っています。

福祉協力員…

大沢地区社協では、平成30年度に福祉協力員制度を創設しました。誰もが住み慣れた地域や家庭で安心して暮らし続け、また自立した豊かな生活が送れるよう、同じ地域で暮らす住民として見守りや声掛け等を行う「住民相互の支え合い・助け合う活動」です。

健康セミナー…

地域住民が気軽に集まり、体操やレクリエーション等を行うことで、健康の維持・向上や地域の「仲間づくり」、「健康づくり」をするための活動です。定期的集まることで、顔なじみの輪を広げ、いきいきとして楽しい生活を送ることを目指しています。

